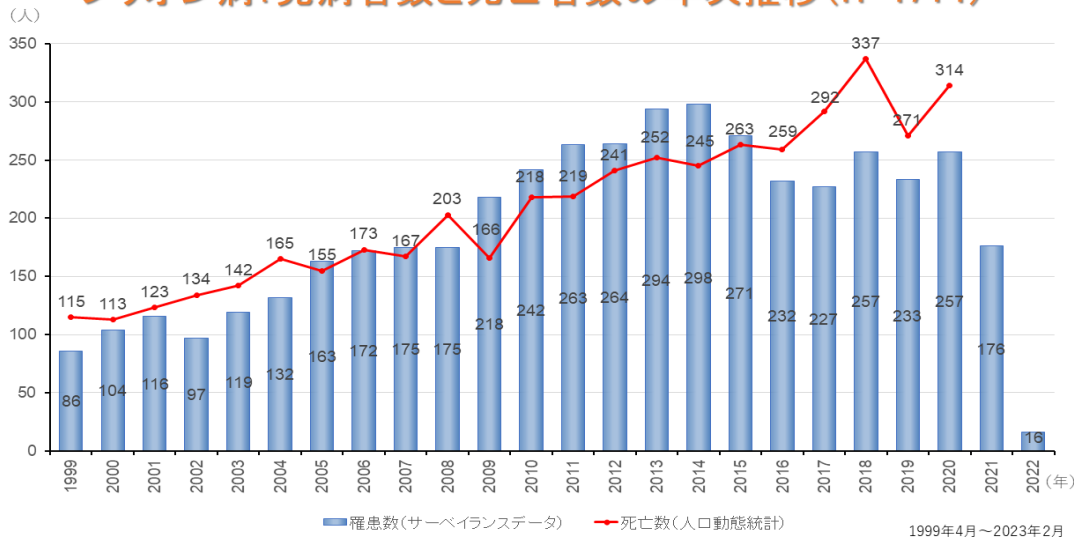


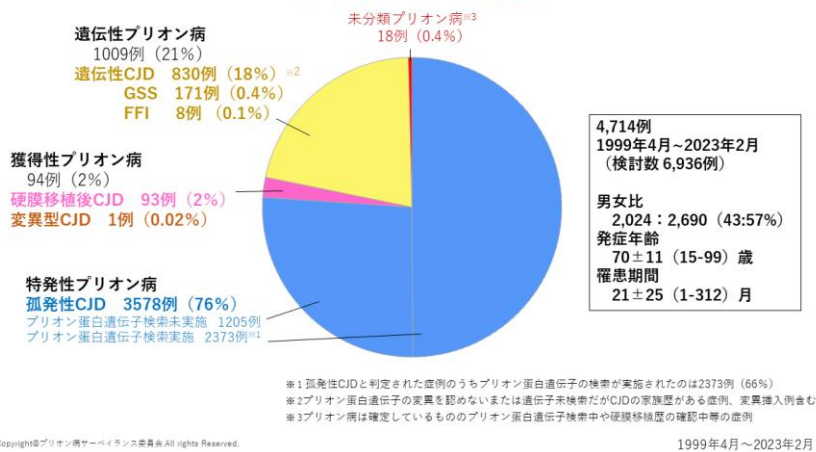
# わが国のプリオン病の疫学的実態（2022年2月現在）

研究分担者・サーベイランス委員長：国立精神・神経医療研究センター 水澤英洋

## プリオン病：発病者数と死亡者数の年次推移 (n=4714)



## プリオン病の内訳



## 解説

1. プリオン病サーベイランス委員会は、1999年4月1日から2023年2月3日までに6936例を検討し、4714例をプリオン病と判定した。
2. 病型別にみると孤発性CJD 3578例(76%)、遺伝性プリオン病 1024例(24%)、硬膜移植後CJD 93例(2%)、変異型CJD 1例(0.02%)であった。

※ 2015年以降、サーベイランス結果が人口動態調査数より少ないのは、調査が完了していないためであり、今後、数が増えていくと思われる。